

氏名	小川俊彦
学位の種類	医学博士
学位授与番号	甲第 587 号
学位授与の日付	昭和60年 3 月31日
学位授与の要件	医学研究科内科系神経精神医学専攻 (学位規則第 5 条第 1 項該当)
学位論文題目	海馬内 gabaculine 注入による扁桃核キンドリング発作の抑制効果
論文審査委員	教授 庄盛敏廉 教授 森 昭胤 教授 大田原俊輔

学位論文内容の要旨

てんかんと海馬との関係は古くから注目されている。一方、 γ -アミノ酪酸 (GABA) は脳内抑制性神経伝達物質として知られている。今回は、GABA アミノトランスフェラーゼ (GABA-T) 阻害剤である gabaculine をラットの両側海馬内に微量注入し、扁桃核キンドリング発作に及ぼす影響を検討した。さらに、その際の脳内 GABA 濃度を測定した。

両側海馬への gabaculine 注入により扁桃核キンドリング発作は用量依存的に抑制された。gabaculine $0.92 \mu\text{g}/2 \mu\text{l}$ 注入後の抗けいれん効果は、24時間後のみにみられた。さらに中脳腹側部における GABA 濃度の上昇は、gabaculine $0.92 \mu\text{g}/2 \mu\text{l}$ 注入24時間後のみにみられた。したがって、両側海馬への gabaculine 注入による扁桃核キンドリング発作の抑制は、海馬におけるよりも中脳腹側部での GABA 濃度の上昇と深い関係にあると考えられる。

論文審査の結果の要旨

本研究はてんかんのけいれん発現機構について実験的に研究したものであるが、従来十分解明されていなかったキンドリング発作と脳内抑制性神経伝達物質候補 γ -アミノ酪酸 (GABA) との関わり合いについて重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。